

◆事業計画のうちH28年度に実施するものの公表案

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等 (別表参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、H28年度に実施する事業等の内容
芸備群島	3年 (H28～30)	佐木島	三原市	B	その他の者 (農協)	3年 (H28～30)	島の戦略産品である「わけぎ」「柑橘等」について、海上輸送費を支援する	島の戦略産品である「わけぎ」や「柑橘類」の海上輸送費を支援し、軽減したコストで、出荷量の増大や雇用拡大、新規作物(トマト)の生産支援を行う。
上大崎群島	5年 (H25～29)	大崎上島	大崎上島町	D	その他の者 (農協)	6年 (H25～30)	付加価値の高い農産物の生産や、販売力の強化に向けた取り組みを促進する	本町の主力産品である柑橘及び施設トマトの輸送費低減を図り、軽減したコストで販路拡大の活動を実施する。
		大崎上島	大崎上島町	F	大崎上島町	5年 (H25～29)	妊婦の健診又は出産に係る交通費等について支援する	妊婦が妊婦健康診査を受けるため医療機関へ通院する際に要した交通費について助成を行う。
		生野島	大崎上島町	F	大崎上島町	5年 (H25～29)	妊婦の健診又は出産に係る交通費等について支援する	妊婦が妊婦健康診査を受けるため医療機関へ通院する際に要した交通費について助成を行う。
		長島	大崎上島町	F	大崎上島町	5年 (H25～29)	妊婦の健診又は出産に係る交通費等について支援する	妊婦が妊婦健康診査を受けるため医療機関へ通院する際に要した交通費について助成を行う。
		大崎上島	大崎上島町	H	大崎上島町・ その他の者 (大崎上島海生体験協議会)	3年 (H26～28)	来島者が島の様々な魅力を感じ、交流が継続的に発展するよう、瀬戸内海の豊かな自然環境を活用した観光振興を図るとともに、体験型の教育旅行を積極的に誘致する。また、空き家バンク等を活用し、定住促進を図る。	瀬戸内海の豊かな自然を生かした体験型修学旅行を積極的に誘致するため、大崎上島海生体験協議会へ補助を行い、町内外の活発な交流を促進する。
		大崎上島	大崎上島町	I	大崎上島町	5年 (H25～29)	住民が安心して暮らせる災害に強い島づくりに向けて、防災マップの作成、避難計画・マニュアルの策定等を行う	自主防災組織結成率の向上を図る。
		大崎上島	大崎上島町	I	大崎上島町	3年 (H27～29)	住民が安心して暮らせる災害に強い島づくりに向けて、地域の防災資材の整備や防災力の向上を図るため、防災施設(備蓄倉庫等)を整備する	防災備蓄倉庫の整備及び保存食等の備蓄を実施する。
		大崎上島	大崎上島町	H	大崎上島町	2年 (H28～29)	大崎海星高等学校の生徒を全国募集することにより、島内出身生徒と島外出身生徒の交流の促進を図るとともに、交流人口の拡大を図る	関東・関西地方等において同校が実施する生徒募集に係る説明会の企画立案・広報等について支援する。
		大崎上島	大崎上島町	J	大崎上島町	2年 (H28～29)	大崎海星高等学校の魅力が高めることにより同校の生徒数増及び地域の活性化を図ることを目的として、同校が行う魅力化推進事業の支援・企画・調整を行う者として、コーディネーターを設置する	同校が行う魅力化推進事業の支援・企画・調整を担うコーディネーターを設置する。